

料金改定、QIP、プロバイダーディレクトリに関する最新情報

2024年9月3日

利用者およびご家族の皆様へ： DDSは、料金改定、品質インセンティブプログラム、プロバイダーディレクトリの進捗状況を地域社会にお知らせするため、このメールを共有します。サービスプロバイダーがプロバイダーディレクトリに登録されているかどうかをご確認ください。プロバイダーがプロバイダーディレクトリについて知らない場合、このメールを共有してください。引き続き隔週更新の配信をご希望の方は、[こちらのリンクからお申し込みください](#)。

こんにちは、
隔週で配信されるこのメールには、料金改定、品質インセンティブプログラム（QIP）、プロバイダーディレクトリに関する最新情報や進捗状況が記載されています。このような取り組みを推進する上で、地域センターおよびサービスプロバイダーの皆様のご協力に感謝いたします。以下の「**知っておくべきこと**」の項では、最新情報と次のステップをご紹介します。また、「**料金改定とは**」を説明する項もあり、より詳細な情報を提供しています。

知っておくべきこと

料金改定に関する最新情報：

現在から9月にかけて、DDSは2025年1月1日を発効日とする新しい料金モデルを全面的に導入するよう、地域センターに一連の指令を発表する予定です。これらの指令とそれに続くトレーニングには、以下のようなものが含まれます。

- 料金改定の概要
- 新料金モデルのうち、品質インセンティブプログラムの部分に関する最新情報
- 変更に関する役割と責任の説明
- 特殊な状況や例外に関するガイダンス
- 個々のサービスタイプに対する詳細な指令

品質インセンティブプログラム（QIP）に関する最新情報：

2024/25会計年度には、サービスプロバイダーが1回限りの現金インセンティブを獲得する機会が6回あります。

- プロバイダーディレクトリ：2025年1月1日から2026年6月30日までの期間において、2024年10月31日までにプロバイダーディレクトリに登録することが、

料率モデルの完全料率における品質インセンティブ部分の唯一の指標となります。詳細は下記の「プロバイダーディレクトリ」の項をご覧ください。

- [DSP労働力調査](#)：データ収集に参加する適格なプロバイダー1団体につき8,000ドルを提供します。調査は毎年4月から6月にかけて実施されます。
- [予防と健康](#)：プロバイダー団体には、対象となる3つのタイプのホームでサービスを提供する利用者1人につき1,000ドル、1つのタイプのホームでは1人につき最高1,600ドルが提供されます。データ収集は毎年1月と2月に行われ、前年度が対象となります。
- [雇用へのアクセス](#)：利用者が有給インターンシッププログラム（PIP）や最低賃金以下（14c）の雇用から脱した場合、プロバイダー団体に1人当たり最高1,500ドルのインセンティブが支給されます。利用者が最低賃金以下の雇用から脱した後、30日間および6か月間、競争力のある統合型雇用を維持した場合のインセンティブが、2024-25会計年度から増額されました。請求はフローベースで行うことができ、四半期ごとに支払われます。
- [雇用キャパシティ](#)：[ACRE](#)または[CESP](#)の雇用専門家研修を修了したサービスプロバイダーの従業員1人につき最高3,000ドルを支給します。請求はフローベースで行うことができ、四半期ごとに支払われます。
- [早期介入](#)：サービス購入（POS）承認後20日以内に、家族または子どもに提供された治療サービス1件につき最高300ドルまで認可サービスを提供します。このインセンティブは2024暦年中に利用可能で、行政データを用いて計算されます。インセンティブは四半期ごとに支払われます。

QIPとそのインセンティブの機会についての詳細は、[QIPのウェブサイトをご覧ください](#)

プロバイダーディレクトリ：

ディレクトリのステップ1は、データ収集作業です（例：納税者番号とベンダー番号）。この作業は、当局の請負業者であるProtivitiの協力を得て進行中です。こうした取り組みは8月30日に終了します。

- まだ情報を提出していないプロバイダーの方は、まだ間に合います。[プロバイダーディレクトリのウェブサイト](#)に掲載されている調査リンクとコールイン情報をご覧ください。
- サービスプロバイダー団体は、情報を整理し、州全体の新規サービスプロバイダーディレクトリに移行するための大枠の取り組みの一環として、データを更新する必要があります。

ディレクトリのステップ2は、サービスプロバイダーがオンラインポータルに登録し、連絡先情報、所在地、地域の連絡先など、各ベンダー番号内の情報を検証することです。

プロバイダーディレクトリのインセンティブ：

2025年1月1日から2026年6月30日までは、現行償還率と料金改定償還率との関係に応じて、サービスプロバイダーに財政的インセンティブが与えられます。

一時インセンティブの支払い

2024年10月31日までにステップ1と2の両方を完了したすべてのサービスプロバイダーは、一時インセンティブを獲得できます。

償還率の一部としての品質インセンティブ支払い

料金改定に含まれるプロバイダーのみを対象に、料金モデルの90%に相当する基本料金と、料金モデルの最大10%に相当する品質インセンティブ要素の2つの支払い要素によって、償還料金が設定されます。料金改定に含まれるサービスプロバイダーで、現行料金が完全料金モデルの100%未満である場合、ステップ1とステップ2の両方を完了すれば、品質インセンティブ要素の対象となります。これは、上記の一時インセンティブに加えて支払われるものです。

次のステップ（要点、対応事項、重要な日程）：

料金改定：

- 料金改定に関する指令が発表され次第、当局は地域センターやプロバイダーに対する研修やアウトリーチを手配します。研修では、料金モデルの調整、料金ワークブック、その他料金改定全般に関する技術指導を行います。当局の請負業者である Health Management Associates (旧Burns and Associates) がこの研修を支援します。

QIP：

- QIPワークグループ会議が9月26日に開催されます。QIPの各種指標やプロバイダーディレクトリなどに関する最新情報が発表される予定です。
- 2024年秋には、雇用満足度測定の開発とテストを開始する予定です。この指標は、競争力のある統合型雇用の仕事に就く前と就労中に受けた支援に対する利用者の満足度を測るものです。

プロバイダーディレクトリ：

- 上記の通り、ステップ1と2は2024年10月末まで実施されます。

料金改定とは

カリフォルニア州の発達障害サービス制度における[料金改定](#)とは、州がサービスに対して支払う方法を変えることです。その目的は、支払いシステムが公平で、質の高いケアを提供できるようにし、人々が必要なサービスを受けられるようにすることです。支払いは発達障害サービス局（DDS）が地域センターを通じてすべてのサービスプロバイダーに行います。この支払いは、知的発達障害者（I/DD）とその家族に提供されるサービスに対する償還です。

料金改定作業は、州全体におけるサービスの提供方法と支払い方法に関する料金調査の実施を州議会が要求したことを受け、2019年に開始されました。料金改定調整は2021-22年に始まり、2024-25年予算法では料金改定の完全実施日を2025年1月1日に設定しました。

DDSでは、料金改定の一環として、[品質インセンティブプログラム](#)（QIP）などのプログラムやプロジェクトが行われています。QIPを通じて、プロバイダーは提供するサービスの質に応じて、料金の最大10%を獲得することができます。QIPにはいくつかの異なる指標があり、それぞれ異なるタイプのサービスに関連しています。指標とは、プロバイダーが実施するサービスの質を評価する方法です。QIP指標の分野は、QIPの公開ワークグループプロセスを通じて、「予防と健康」「雇用」「情報提供による選択と満足」「労働力キャパシティ」「早期介入」「サービスへのアクセス」に決定されました。

QIPには、[プロバイダーディレクトリ](#)と呼ばれる基礎指標が追加されました。プロバイダーディレクトリは、サービスプロバイダーに関する正確な州全体の情報を初めてまとめて提供するものです。プロバイダーディレクトリへの登録は、2024-25年と2025-26年に、プロバイダーがそのサービスの料金モデルの品質インセンティブ部分を受け取るかどうかを確定するために使用される唯一のQIP指標です。

お問い合わせ先：

料金改定に関するメール：ratesquestions@dds.ca.gov

QIPに関するメール：QIPquestions@dds.ca.gov

プロバイダーディレクトリに関するメール：providerdirectory@dds.ca.gov

